

特長

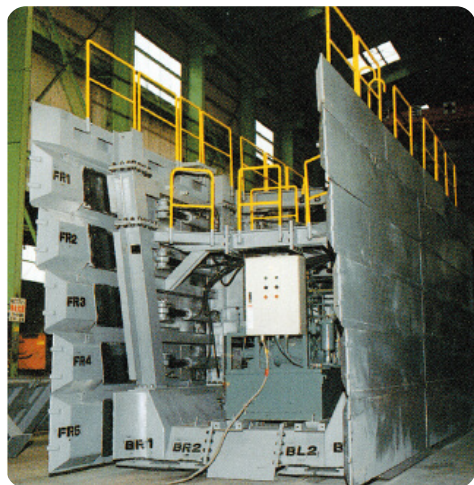
■オープンピット工法は、自走機能を持つメッセルシールド機の開削型を用いて掘削・基礎・函（管）渠の布設・埋戻の各作業を連続して行う画期的な管渠埋設工法です。

■メッセルシールド機は全て油圧操作で推進しますので、無振動・無騒音の土留工です。

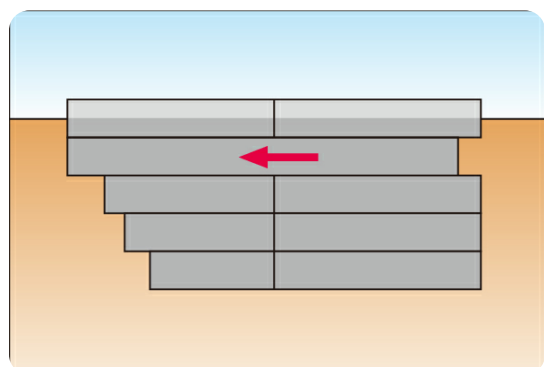
■N値0の軟弱シルト層から杭打ち不可能な転石・巨礫層に至る幅広い地質に対応します。

■急速施工による大幅な工期短縮が図れ、鋼矢板などを使用する在来工法と比較して1/2～1/3の施工期間です。

■工事延長が伸びるほど経済性に優れています。比較する土留工によって差がありますが、通常施工延長が100m～150mを超えると在来工法よりもコストを低減できます。



メッセル型の利点

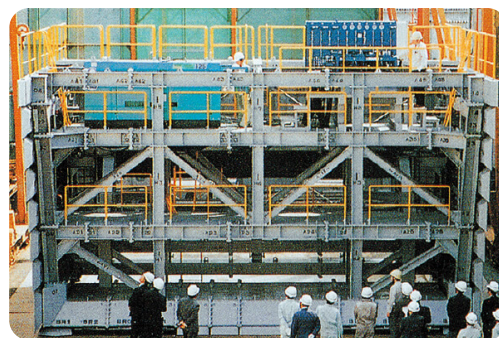


メッセル型は、推進時にメッセルを1枚ずつ地山に貫入させるため、地山との摩擦抵抗を静かに切ることができ、背面土砂を痛めずに推進していきます。また玉石混じりの地盤では、玉石が推進時の障害となった際、メッセルを戻して取り除くことができます。



大断面施工

メッセルシールド機の合理的な推進理論が大断面での推進・施工を容易にし、S字曲線も支障なく実施しています。



■ B:10 m X H:6.5 m X L:11.4 m

施工例



河川改修



河川改修



片側道路解放



鉄道近接施工



オープンピット工法 **SMALL**

(開削型自走式メッセルシールド工法の極小版)



オープンピット[SMALL]の適応掘削断面

掘削幅	掘削深	(mm)
機械幅	機械高	推奨BOX.C寸法
1800	1800	700 x 700 以下
2100	2000	900 x 900 以下
2500	2000	1500 x 1500 以下

概ね600X600mm～1500X1200mm程度のボックスカルバート布設の際にご検討ください。

